

## 1 学期終業式（7月19日）

1 学期終業式にあたり、この1 学期を振り返ってみると、皆さんの活躍を随所に見ることができとてもうれしく思っています。先ほど表彰伝達を行いました、部活動や農業クラブに関係した県大会での活躍、素晴らしいと思います。また夏休み中に開催される全国インターハイや全国総文祭、島根県吹奏楽コンクール、全国高校生そば打ち選手権大会に出場する皆さんのさらなる活躍を期待しています。

突然ですが、皆さんは、「毎日の小さな努力の積み重ねが、歴史を作っていくんだよ!!」というドラえもん言葉を知っていますか？これは、出木杉君を相手にして、自分にはできないと心を閉ざしてしまうのび太に対して、ドラえもんが放った一言です。

これは誰もがわかっていることでありながら、実際に小さな努力を継続し続けることは簡単なことではありません。私たちが毎日行う小さな努力は、一見無意味に思えることもあるかもしれませんが、それぞれが大きな変化へと繋がる重要な一歩です。ドラえもんが教えてくれたこの言葉のように、これらの積み重ねが、自分の人生、そして世界の小さな歴史を作っていくのです。

さて、1 学期を終え、節目を振り返るタイミングで、小さな努力を続けるために心がけると良いことをいくつか話をします。

①目標を明確にする。目標が明確であればあるほど、その達成に向けた小さな努力が具体的な形を取りやすくなります。何を達成したいのか、それを達成するためにはどんな小さなステップが必要なのかを考えてみてください。

②自分を褒める。小さな成功を達成した時は、自分自身を褒めることを忘れないでください。自分にとっての小さな一歩が、長い旅の中で非常に大切なことであると認識することが重要です。自己肯定感を高めることで、明日へのモチベーションを引き出します。

③挑戦を楽しむ。新しいことに挑戦する過程は、時には困難や挫折を伴うかもしれません。しかし、その過程自体を楽しむことができれば、毎日の努力はずっとやりがいのあるものになります。小さな進歩を楽しみ、新しい発見にワクワクする心を持ってください。

④柔軟性を持つ。計画は常に、思い通りに進むわけではありません。時には目標に対するアプローチを変える必要があるかもしれません。目の前の小さな壁に直面した時は、それを乗り越えるための別の方法を模索する柔軟性を持ってください。

⑤失敗を恐れない。失敗は成長の一部です。挑戦し、失敗することは、新たな知識やスキルを獲得する貴重な機会を提供します。失敗から学び、それを次のステップへの糧とする勇気を持ってください。毎日の小さな「失敗」も、大きな成功への階段を形成しています。

⑥長期的な視点を持つ。目の前の小さな努力が、すぐに結果に結びつかないこともあります。長期的な視点を持ち、自分が取り組んでいることが将来にどのように影響するかを考えてください。一步一步が、最終的な目標へとつながっていることを忘れないでください。

⑦人と比較しない。自分のペースで進むことの価値を理解し、他人と自分を比較することから解放してください。人はそれぞれ異なる道を歩んでおり、自分自身の成長と進歩に集中することが最も重要です。

⑧自分自身に誠実である。自分自身の感情や欲求、価値観に誠実であることは、持続可能な成長のために必要なことです。自分にとって何が大切かを知り、それに基づいて行動することで、内面からの満足と成長を実感できます。

今後の小さな努力の継続のために以上話したことを役立ててほしいと思います。

明日からの夏休み、どのように過ごすかが、2 学期からの生活に大きく影響してきます。3 年生は、自分の進路を決める大切な時期ですから進路実現に向け精一杯頑張ってください。2 年生は、部活動での新チームでのリーダーとしてチームをまとめてください。1 年生は、高校生活にも慣れてきたと思いますので、これから何を頑張りたいか、打ち込めるものを見つけてください。夏休みをぜひ自分の成長のために計画的に活用してください。8月27日の2 学期の始業式には、成長した皆さんの姿が見られることを期待して終業式でのあいさつとします。